

3. GF 利用記録

コミュン土地事務所 (GF) 利用記録

対象 3 コミュンの土地事務所 (Guichet Foncier: GF) の運営状況と住民による GF の利用記録 (2012 年 11 月 30 日から 2013 年 11 月 30 日までの間) は、次のとおりである。

1. ムララノクロム GF

1) GF 開設

6 月 13 日にムララノクロム土地登記所の落成式が開催された。当日は、ムララノクロムの市場の日ということもあり、ムララノクロムだけでなく、近隣コミュンから多くの人出があった。出席者は下記の人びとを含む約 25 名だった。

- ・アロチャマンゴロ県測量管理局局長 (Topography service)
- ・アロチャマンゴロ県環境・森林管理局局長代理 (キアディ氏)
- ・ムララノコミュン各フクタン長 (約 10 名ほど/24 名)
- ・アンドレバケリースッド市副市長
- ・CFA (CFA 代表アンディ氏、ランダ氏)
- ・PRODAIRE (北窓、小川、キャロル、スーパーバイザー、コミュンアニメータ)

普段は忙しいムララノクロムコミュン長が朝から顔をだし、土地登記所スタッフ 2 名、コミュン事務所職員などと共に準備に余念がなかった。また、同コミュン長のスピーチの中で、JICA の支援に対する謝辞を述べられた。その後、土地登記申請者への土地登記証明書の授与式が行われ、約 20 名の住民が土地登記書を手にした。その中に、2 名のフクタンアニメータ (Antanimafy, Antetetzantany) が含まれる。CFA とムララノクロムコミュン事務所関係者の事前準備のおかげで、滞りなくムララノクロム土地事務所の開設式が執り行われた。

2) GF の運営状況

GF 開設より、2013 年 11 月末までの利用状況を以下の表 1 にまとめる。

表 1 GF による土地権利証明書の発行数 (期間: 2012.12.01-2013.11.30)

	ムララノクロム	アンドレバケリースッド
申請件数	104	31
土地権利証明書発行数	99	31
総面積 (ha)	210.1 Ha	21 Ha
水田 (ha)	69.9 Ha	15.8 Ha
丘陵地 (ha)	138.4 Ha	4.5 Ha
村落 (ha)	1.8 Ha	0.7 Ha

同コミュンの GF に対する期待は大きく、GF 職員 1 名分の給与を今年度のコミュンの予算書に計上する、また、発電機を購入するなどの措置を取っている。

3) GF 利用促進活動

コミュン事務所で開催されるインストラクター会議を通じて、CFA スタッフによる啓発活動に加えて、未登録の土地の多い山間部のフクタンを中心に訪問し、直接、住民に対する PR 活動を展開した。

2. アンドレバケリースッド GF

1) GF の運営状況

2012.12.01-2013.11.30 の期間の利用状況を表 1 にまとめる。

今年度、同 GF は、世銀の PGDI (Programme de Gouvernance pour le Développement Institutionnel)¹ の対象コミュニティとなり、同プロジェクトの活動の一環として、GF 職員が GF 制度と土地課税に関する研修を受けている。

2) GF 利用促進活動

コミュニティ事務所で開催されるインストラクター会議を通じて、CFA スタッフによる啓発活動を実施した。

3. アンパシケリーGF

1) GF の運営状況

アンパシケリー・コミュニティでは、BV-LAC の支援により GF が設立されたが、支援の途中で機能不全に陥り、再建されないままの状態が本プロジェクトの開始時まで続いていた。

2012 年 11 月に関係者でワークショップを開催し、GF の再建について議論した。その結果、コミュニティと CFA のあいだで協定を結んで、GF に関する事務を CFA に委託することで合意し、そのためのアクションプランを策定した。12 月 7 日には、同プランに基づき、この 1 年で、GF 事務所の整備や資機材の準備、GF 職員 (副コミュニティ長が兼任) の研修、コミュニティやフクタン関係者の能力強化等が行われた。

2) GF 利用促進活動

コミュニティ事務所で開催されるインストラクター会議を通じて、CFA スタッフによる啓発活動に加えて、未登録の土地の多い山間部のフクタンを中心に訪問し、直接、住民に対し、GF 再建に向けた PR 活動を展開した。

¹ 2013 年 8 月開始予定で、15 か月間のプロジェクト。総額 2 百万 US ドルのうち、コミュニティへの直接投入が 750 000 US ドル、1 コミュニティ当たり 7500 US ドルとなり、コミュニティガバナンスの向上に向けた活動を実施する)。全国 2 地区で、100 のコミュニティを対象に実施、うちひとつはアロチャマンゴロ県で、60 コミュニティ対象 (うち 24 コミュニティがアロチャ湖地区の 48 コミュニティから選ばれた)。PRODAIRE 対象地域では、アンドレバケリースッドのみが対象コミュニティに選ばれている。